

館内企画展2010年度

平和祈念展示資料館

2010年度

- 2011年2月1日 特別企画展「なつかしの『祖国』へー海外引揚者にみる家族の肖像ー」
2月1日（火）より3月27日（日）まで。
-
- 2010年11月29日 企画展『いざ戦地へー出征者と家族の想いー』
11月30日（火）より1月30日（日）まで。
-
- 2010年11月2日 企画展『キャンバスに刻むシベリア抑留の日々ーふたりの画家展』後期日程スタート。11月2日（火）より11月28日（日）まで。
前期の佐藤 清氏に続き、11月2日の後期からは関 豊氏の描いたシベリア強制抑留の世界を紹介いたします。この機会にぜひお越しください。
-
- 2010年10月1日 企画展『キャンバスに刻むシベリア抑留の日々ーふたりの画家展』前期日程スタート。10月5日（火）～10月31日（日）まで。

企画展『キャンバスに刻むシベリア抑留の日々－ふたりの画家展』前期日程スタート。10月5日（火）～10月31日（日）まで。

『キャンバスに刻むシベリア抑留の日々－ふたりの画家展－』

終戦後、シベリアに強制的に連行され、極寒の地で過酷な労働に従事させられたふたりは帰還後、祖国に還ることなく凍土に眠る戦友の霊を慰め、次世代の人たちに戦争の労苦を伝えたいとの思いから、体験の記憶を描きました。本展では当資料館が所蔵する絵画の中から、作品の一部を紹介いたします。この機会にぜひお越しください。

10月5日（火）～10月31日（日） 佐藤 清

11月2日（火）～11月28日（日） 関 豊



佐藤清「鐘」

佐藤 清

大正14（1925）年福島県に生まれる。昭和19年10月に召集され、満州へ。20年11月シベリアに抑留され、22年12月に復員。30年4月、武蔵野美術学校にて西洋絵画を学ぶ。61年5月に刊行した『シベリア虜囚の祈り』で第7回 日本文芸大賞を受賞

関 豊

大正8（1919）年茨城県に生まれる。昭和16年東京美術学校を卒業。昭和17年に召集され、満州で終戦を迎える。その後シベリアに抑留され、23年10月に復員。平成11年シベリア墓参紀行文『われもこう』を出版。平成12年1月逝去

企画展『キャンバスに刻むシベリア抑留の日々－ふたりの画家展』後期日程スタート。11月2日（火）より11月28日（日）まで。



関 豊「ノルマに追われて」

『キャンバスに刻むシベリア抑留の日々－ふたりの画家展－』

終戦後、シベリアに強制的に連行され、極寒の地で過酷な労働に従事させられたふたりの画家。祖国に還ることなく凍土に眠る戦友の霊を慰め、次世代の人たちに戦争の労苦を伝えたいとの思いから、帰還後、体験の記憶を描きました。前期の佐藤 清氏に続き、11月2日の後期からは関 豊氏の描いたシベリア強制抑留の世界を紹介いたします。この機会にぜひお越しください。

後期日程11月2日（火）～11月28日（日）

関 豊

大正8（1919）年茨城県に生まれる。昭和16年東京美術学校を卒業。昭和17年に召集され、満州（現・中国東北部）で終戦を迎える。その後シベリアに抑留され、23年10月に復員。平成11年シベリア墓参紀行文『われもこつ』を出版。平成12年1月逝去

■前期日程（佐藤 清）は終了しました。

企画展『いざ戦地へ－出征者と家族の想い－』



斎藤邦雄「戦地へ立つ日」

紹介いたします。

戦局の拡大により兵士の大量動員が実施されると、兵士の欠員を補うため、一般の民間人も招集され、たくさんの方々が戦地へと向かいました。その多くが父であり、夫であり、家庭を営むごく普通の人々でした。生還を祈る家族の願いとは裏腹に、兵士たちは「一死報国」を誓い、軍歌と万歳三唱で見送られながら出征していきました。今回の企画展示は、召集された兵士と家族にスポットをあて、妻子を残して戦地へ向かった兵士の想い、兵士を送り出した家族の願いなど、戦時中に見られたさまざまな家族の絆を、当資料館所蔵資料を中心に、常設展の兵士コーナーと連動させながらご

■平成22年11月30日（火）～平成23年1月30日（日）

平和祈念展示資料館 企画展示コーナー

<<ギャラリートーク開催>>

当資料館学芸員によるギャラリートーク（展示解説）があります。

展示品のエピソードなどもご紹介しますので、ご参加ください。

・1月9日（日）・23日（日）各日午後2時30分～

・企画展示コーナー

特別企画展「なつかしの『祖国』へー海外引揚者にみる家族の肖像ー」

家族の絆を考える特別企画展開催



林静一 《母に抱かれて》

なつかしの「祖国」へー海外引揚者にみる家族の肖像ー

第二次世界大戦が終わるまで、海外には多くの日本人が暮らしていました。昭和20年8月15日を境に、そうした人々の生活は一変します。それまで築き上げた財産を失い、身の安全さえ保障されない環境での生活を強いられました。そして、彼らはひたすら「祖国」日本を目指したのです。今回の企画展では、5つの家族にスポットをあて、日本に引揚げるまでに起こった出来事をご紹介します。

<<ギャラリートーク開催>>

当資料館学芸員によるギャラリートーク（展示解説）があります。展示品のエピソードなどをご案内しますので、ご参加ください。

- ・3月9日（水）・23日（水） 各日午後2時30分～
- ・企画展示コーナー

■平成23年2月1日（火）～平成23年3月27日（日）

平和祈念展示資料館 企画展示コーナー

特別企画展「いざ戦地へー出征者と家族の想い」は終了しました。